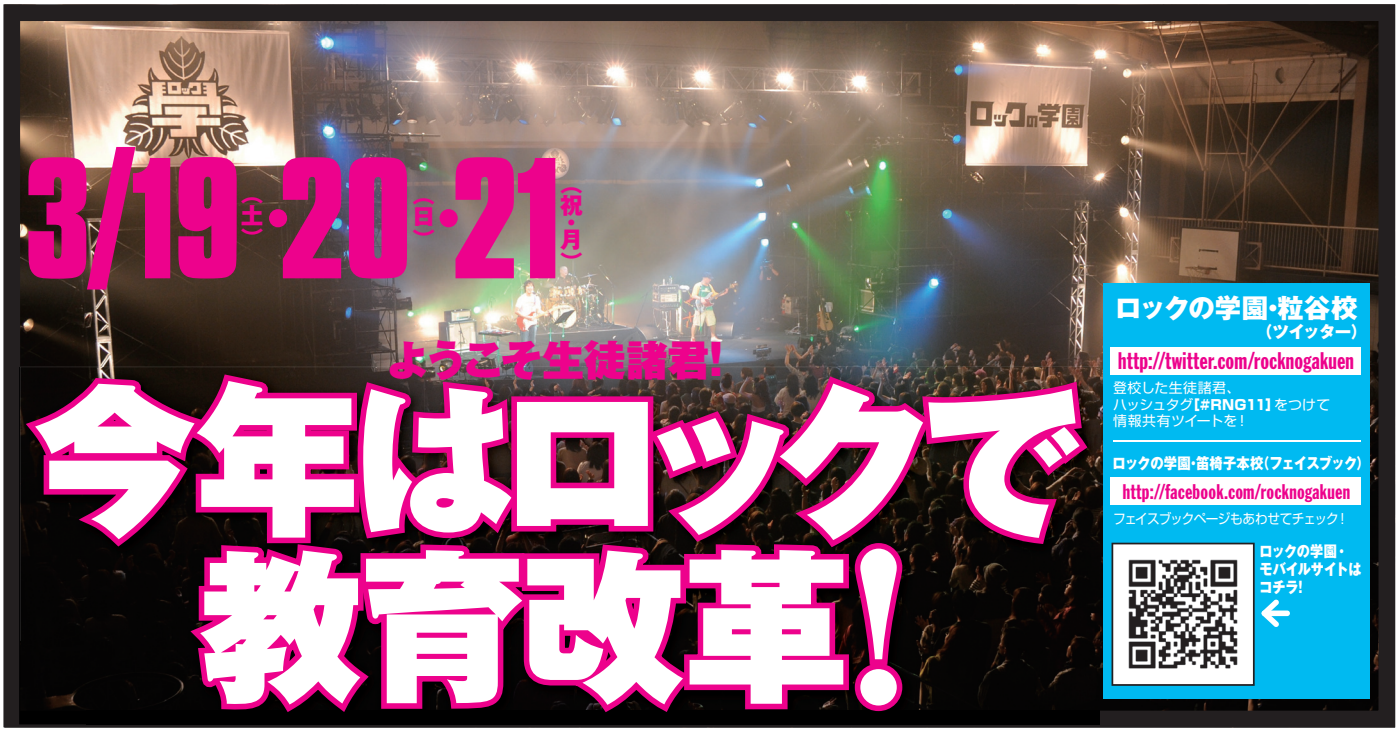
THE ROCK NO GAKUEN TIMES
ロックの学園 2011 新聞
【開催号】
定価:0円



本紙をチェックして、学園を遊び&学び尽くそう!

老いも若きも世代を超えてロックを愛する人たちが集う、“一度入学したら一生卒業できない、ロックを愛する者たちの学園”へようこそ!

廃校となった神奈川県立三崎高校を舞台に2007年に開校し、今年で4回目の開校となる『ロックの学園』。今年のテーマはずばり“教育改革”。「学校って、みんなが集まって教え合い、学び合う場で、本当はすごく楽しくてワクワクするもののはず……!」そんな熱い思いがこめられている。

「ロックの学園」は、体育館・校舎・中庭の3つのエリアで、同時多発的に様々なライブやイベントが行われている。時間を有効に使うためにも、まずは本紙中面の「時間割」「校内MAP」をチェックして、自分なりのスケジュールを立ててみるのがオススメ。

「体育館ライブ」は、校門を入って左奥の体育館が会場(当日券若干アリ)。

そして、名物企画の「ロックの授業」は、校舎3Fの大講堂(※上原ひろみ教諭の授業のみ校舎1F多目的教室にて)で開講される。受講希望の生徒諸君は、毎日10時から校舎3F・304教室で行われる抽選会に参加を!　校舎2F・3Fにはパブリックビューイングも。

そして校舎内では、ロック魂溢れる展示やワークショップなどが各教室で目白押し。お腹がすいたら、中庭の「学生食堂」で三崎グルメに舌鼓。ロックな3連休を、心ゆくまで楽しもう!

スケジュール、校内マップほか詳細は本紙中面で!

速報! 大阪HEP FIVEにて ロックの学園 WEST 緊急開校!

詳細は4月中旬発表!

高校新入学・転校・再入学
全国から入学できる
“全日型”の通信制高校

サポートキャンパスで仲間と学ぶ
通学スタイル
ここがポイント
・自分のペースで週1～5日通学できる
・仲間と一緒に学べる
・進路やメンタル面などのサポートが充実
通学先
学校法人 KTC学園 指定サポートキャンパス
KTC中央高等学院
全国27校

自由なペースで学ぶ
自宅学習スタイル
ここがポイント
・全国から入学できる
・時間割に拘束されず好きな時間に学べる
・年に一回屋久島でのスクーリングに参加

学校法人KTC学園【広域通信制・単位制】
屋久島おおぞら高等学校
資料請求はこちらから。お気軽にお問合せください。 0120-43-8940
★最寄りのKTCキャンパスで相談会も受付中★
屋久島おおぞら 検索
info@ohzora.ac.jp

みさきまぐろきっぷ
三浦・三崎&まぐろを満喫するのにサイコーなきっぷ、「みさきまぐろきっぷ」。京急線の乗車駅～三崎口駅往復&京急バス指定区間が一日乗り放題。
さらに!!!京急が厳選した「まぐろの美味い店」で、まぐろ特別メニュー食事券と、下記4施設のレジャー施設利用券がセットです!

みさきまぐろきっぷの内容
電車&バス乗車券
■京急線往路乗車券(ゆき)
■京急線復路乗車券(かえり)
■京浜急行バスフリー区間乗車券
みさきまぐろきっぷ限定 選べるまぐろ食事券
京急が厳選した「まぐろの美味い店」17店舗の中から、みさきまぐろきっぷ限定メニュー1つをお選びいただけます。
選べるレジャー施設利用券
京急油壺マリンパーク入園・
ホテル京急油壺観潮荘日帰り入浴・
城ヶ島京急ホテル雲母の湯日帰り入浴・
オーシャンリゾートホテルマホロバ・マインズ三浦
日帰り入浴(いずれか1つ選択)

主要駅からの発売額(大人の場合)

品　川 から	2,980円	京急蒲田 から	2,980円
京急川崎 から	2,980円	横　浜 から	2,880円
上大岡 から	2,780円	金沢文庫 から	2,780円

■発売駅▶京急線各駅(堀合寺駅、三崎口駅を除く)■有効期間▶1日

詳しくは
http://www.keikyu.co.jp
京急 検索
KEIKYU 京急電鉄

【協賛】 memory-tech / 屋久島おおぞら高等学校 / KEIKYU 京急グループ / 神宮館 / アクサダイレクト / KORG / YAMAHA
【メディアパートナー】 excite / TOKYO FM / HMV / TOKYO MX
【運営協力】 日本工学院
【応援】 風とロック

主催:ロックの学園製作委員会(NHKエンタープライズ、ジャパンエフエムネットワーク、NTTぷらら)、三浦市
03-5777-8600ハローダイヤル(8:00~22:00 年中無休)
http://www.rocknogakuen.jp/
粒谷校　http://twitter.com/rocknogakuen/　ハッシュタグ[#RNG11]
笛椅子本校　http://facebook.com/rocknogakuen/

ロックの学園2011時間割

TIME 体育館ライブ 有料

3.19 SAT.

沖縄から、NYから続々と初赴任 バラエティ豊かに 初日からスパーク!

「体育館ライブ」のオープニングを飾るのは、今回が“初赴任”となるHY教諭。沖縄の風が吹く熱いステージに超期待! 2限目には、3回目の赴任となる斉藤和義教諭が登場。そして「ロックの授業」は、グラミー賞を受賞したジャズピアニストの上原ひろみ教諭がNYから緊急赴任! さらに、加藤ひさし(ザ・コレクターズ)教諭がロックと歌謡曲を数量的視点から検証するほか、これまでブログ番長や給食当番などを歴任(?)した高橋優教諭が晴れて登壇を!

10 *当日券は、校舎1F「学園事務局」前のチケット売場にて販売中!
11
12 12:00 開場
1限目 12:30~13:50 HY
13
14
15
16
17 17:00 開場
2限目 17:30~18:50 斉藤和義
18

3.20 SUN.

あの名物教諭が強力タッグを! ロック魂全開の激アツ2nd day

1限目の「体育館ライブ」は、おなじみザ・コレクターズ教諭と怒髪天教諭によるユニット「GREAT TEACHERS」。これまで加藤教諭が「ロックの授業」で使った名曲(替え歌)をバンドで披露! 2限目には、3回連続の赴任となるTHE BACK HORN教諭が登場。そして「ロックの授業」は、谷中敦&加藤隆志(東京スカパラダイスオーケストラ)+川上つよし教諭がスカの歴史を紐解く。増子直純(怒髪天)教諭による倫理社会「ロックのココロ」は、大喜利感覚の展開に!?

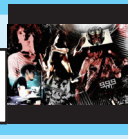
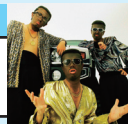
10
11
12
13
14 14:00 開場
1限目 14:30~15:50 GREAT TEACHERS (ザ・コレクターズ&怒髪天 and more)
15
16
17 17:30 開場
2限目 18:00~19:20 THE BACK HORN
18

3.21 MON. HOLIDAY

新任教諭陣の超絶パワー炸裂! 大トリまで一気に駆け抜ける最終日

ともに今回が初赴任となる9mm Parabellum Bullet教諭と10-FEET教諭が、「体育館ライブ」に登場。大トリを飾る10-FEET教諭からは、“全員燃え尽きて学級閉鎖にする!”というアツいメッセージが。そして「ロックの授業」では、学園史上最年少教諭となるKenKen(RIZE)教諭が「ロックな“ゆとり”教育」を担当! 前回に引き続き登壇のダイノジ教諭は、ロックの歌詞をテーマに講義を展開。今年の授業の大トリを「ややエロく」(大谷教諭・談)飾る……!?

10
11
12 12:00 開場
1限目 12:30~13:50 9mm Parabellum Bullet
13
14
15
16
17 17:00 開場
2限目 17:30~18:50 10-FEET
18

「体育館ライブ」に「ロックの授業」、校舎内&中庭もイベントてんこ盛り!

「ロックの学園」の二大名物といえば、豪華教諭陣による「体育館ライブ」と
3F大講堂での「ロックの授業」(上原ひろみ教諭の授業のみ多目的教室にて開講)。
そして、中庭ステージでのアンプラグドライブや校舎内でのライブ、DJイベントなど
3日間通してイベントが満載。目指せ皆勤賞!

TIME	ロックの授業 (無料 抽選制)	中庭ステージ	1F・多目的教室	校舎 2F・3F
10	10:00~11:00 抽選 注意!! ロックの授業は抽選制です。受講希望の生徒諸君は、毎日10~11時、校舎3Fで行われる抽選会に参加してください。また、校舎2F&3Fではパブリックビューイングも開催。抽選に外れた諸君はそちらへ!	中庭の学食でマグロ尽くしのメニューに舌鼓を打ちつつ、アンプラグドライブをお楽しみ下さい! ※荒天の場合、1F多目的教室に変更	ライブ、DJイベント、ひかりTV「ロックの学園・軽音部」公開収録…連日多彩なプログラム満載!	204&205「ロックのオリエンテーション・ルーム」、207「遊びの学校」では無料授業を日替わりで開催!
11				
12	12:00 発表	12:00~12:30 大知正紘		2F・207 遊びの学校 14:15~14:45 倉本美津留 公開授業
13	13:45 開場	12:45~13:15 美津留		2F204 VOX & KORG 14:00~14:45 オーシャンレーン 武居創&直江慶の、たまには二人でアコースティック・セッション
14	14:15~15:00 ホームルーム 「みんなのリアルタイム・ソングライティング」 高橋 優 教諭	13:45~14:15 MOROHA	14:45 開場	
15	15:45 開場	15:30~16:00 中村ジョー	15:15~16:00 ロックの授業 特別講義「ボーダレス」上原ひろみ教諭	2F205 PRS & KID 16:00~16:45 野村大輔と川本盛文の音楽漫談
16	16:15~17:00 数学 「数量的視点から検証するロックと歌謡曲」 加藤ひさし(ザ・コレクターズ)教諭 日直:中澤寛規(GOING UNDER GROUND)			
17				
18				
10	10:00~11:00 抽選			
11		11:30~12:00 永井"ホトケ"隆&KOTEZ		2F205 PRS & KID 12:00~12:45 U(ゆう)の叩いて歌おう!ドラム&ヴォーカル講座
12	12:00 発表 12:30 開場	12:30~13:00 ズータンズ	12:30~14:00 ロックの学園 軽音部 公開録音	
13	13:00~13:45 現代史 「スカ音楽史~ジャマイカ発、世界へ」 谷中敦&加藤隆志+川上つよし 教諭 (東京スカパラダイスオーケストラ)			2F205 PRS & KID 13:30~14:15 鈴木健治のギターを持とうよ!カッコイイ音の作り方
14		14:00~14:30 Soupnote		2F・207 遊びの学校 14:00~14:30 永井ホトケ隆+KOTEZ 公開授業
15				
16	16:15 開場 16:45~17:30 倫理社会 「ロックのココロ」 増子直純(怒髪天)教諭			
17			17:00~18:00 アニソンロックディスコ DJ	2F204 VOX & KORG 17:00~17:45 ザ・コレクターズ 加藤ひさしと古市コータローの、のんびり二人でアコースティック・セッション
18				
10	10:00~11:00 受講抽選会			
11		11:30~12:00 矢沢洋子		
12	12:00 発表		12:00~12:30 S.R.S.(LIVE)	
13				2F204 VOX & KORG 14:00~14:45 ギター・ヴィーナスJikkiと小本克也の二人の秘め事
14	14:00 開場 14:30~15:15 倫理社会「ロックな"ゆとり"教育」 KenKen(RIZE)教諭	14:00~14:30 BLUE ENCOUNT		2F・207 遊びの学校 15:30~16:00 吉田えり 公開授業
15	15:30 開場	15:30~16:00 木下直子		2F205 PRS & KID 16:15~17:00 鮫島巧とパブロの二人のギタリズム
16	16:00~16:45 国語「ロックの詩(うた)」 ダイノジ 教諭			
17			17:00~18:00 ダイノジ (DJ)	2F・207 遊びの学校 16:30~17:00 KenKen(RIZE)公開授業
18				

ロックの学園 2011 職員室だより

HY 教諭

19日 体育館ライブ

ロック is ゴーヤー!? うすまさ楽しんでいきましょう!

沖縄県出身、男女5人組のインディーズバンド。結成10周年記念「HY MACHIKANTY SO-TANDOH TOUR 2010～2011」では、全都道府県を回り、162公演で7万人を動員した。

「ロックとは、共鳴。自由。感情のまま。たとえるなら、ゴーヤーのような。結局……答えはわからない。でも、その場の雰囲気を感じながら、沖縄の風とHYらしいステージを届けて、最高の思い出を残したいですね」

そう語るのは、学園初登場となるHY教諭。

「実際の高校でのライブということで、僕らもすごく楽しみにしているんです。ロックを知って、感じて、みんなで騒ぎましょう」（許田）

「体育館ライブ」では、生徒たちにどんなことを教えたいかと尋ねると……。

「先生だって生徒から教えられることもあると思うんです。パワー交換をして、いろんな角度からたくさんの鮮やかなロックを感じたいですね。あと、ゴミはゴミ箱へ！」（名嘉）

「そうそう。うすまさ（＝ものすごく）楽しんでいきましょう！」（宮里）

では、これは守ってほしいという校則は？

「ゆいまーる！（＝相互補助）　皆で助け合い、皆で楽しむ」（新里）

そして最後は「笑顔で帰る！」（仲宗根）。

斉藤和義 教諭

19日 体育館ライブ

ライブハウスから武道館、夏フェスまで、場所やスタイルを問わない、自他ともに認めるライブアーティスト。4月20日に、昨年ZEPP TOKYOで行われたライブDVDをリリース。

2007＆2009年、「体育館ライブ」を沸かせた斉藤和義教諭が、三たび登場！

「ロックとの出会いは、
中2でエレキギターを買ったとき。
本当に興奮した！
ロックの学園ではいつも、初めて人前で演奏した文化祭での快感を思い出します。
今回も一生懸命適当にやります。
マグロ食べたい！」

教諭が今回制定した校則は「女子は水着で」。女子生徒諸君は、心して臨んでほしい！

教諭から生徒諸君に一言！

ロックは興奮だ！

高橋 優 教諭

校歌は即興、自分で歌え！ ～君の鼻歌こそ校歌です

19日 ロックの授業
ホームルーム
「みんなのリアルタイム・ソングライティング」

今日思ったことを今日歌う、リアルタイムシンガーソングライター。4月には同名のニューアルバムをリリース。一昨年から学園に泊まり込み、昨年は進路相談を担当した。

これまでブログ番長、給食当番、購買部担当を歴任した高橋優教諭が、ついに教壇に！

「部活なんかだと、1年は球拾い、2年でラケットが握れて、3年で試合に出られる。やっとここまでこれたって感じですね」

実は高橋教諭、この学園に登校するまで、ロックを意識したことはなかったそう。

「ジャンル分けをするのが嫌いだったんです。でも、先生方やスタッフさんを見ているうちに、ロックはジャンルではなくスタイルだって気づきました。みんなその場にとどまらずに転がっている。大きい岩を“ロック”っていうじゃないですか。でかくてどっしりしているのに、あっちこっちにゴロゴロ転がっていく。成功か失敗かわからないけど手探りで頑張る。そういう姿を見て、だから“ロックンロール”っていうんだ、って思ったんです」

授業は、生徒たちの思いを教諭が即興で歌にする「リアルタイムソングライティング」。

「先生が一方的に話すんじゃなくて、生徒参加型の対話形式で。校歌は即興、自分で歌え！　君の鼻歌こそ校歌です」

上原ひろみ 教諭

燃え尽きるから意味がある ロックは“燃える闘魂”だ！

19日 ロックの授業
特別講義
「ボーダレス ～世界中で音楽を奏でる秘訣」

世界を舞台に毎年約150公演を行うジャズピアニスト。今年2月に スタンリー・クラーク・バンドとしてグラミー賞を受賞。3月16日にはニュー アルバム「VOICE」をリリース。

上原教諭は、学園史上初のグラミー賞受賞教諭。でも「ロックの学園」なのにジャズ？

「よくジャズフェスに出ているのに『YOU ROCK！』と言われることがあるんです。『YOU JAZZ！』という言葉も、『YOU CLASSICAL！』という言葉も存在しない。だから私は、ロックっていうのは、音楽に込めた燃えたぎるスピリットを指すんだと思っています」

教諭が伝えたいのは“リアルな体験”。

「音楽の分野だけでなく、海外で勉強したい、働きたいという人たちに、世界中のフェスでの体験をシェアしたい。ネットのせいで「見たような気」「行ったような気」になることは多いけど、行かなきゃわからないこともたくさん。人との触れ合い、生の音の振動に触れるかけがえのなさを120%体感してほしいんです」

授業に臨む意気込みをお願いします。

「そのとき、その場所でしかない出逢いを、楽しみにしています。常に今日が最初で最後。燃え尽きるからこそ、意味がある。ロックは“燃える闘魂”だ！」

GREAT TEACHERS（ザ・コレクターズ&怒髪天 and more）教諭

20日 体育館ライブ

加藤ひさし（ザ・コレクターズ）教諭

「オレの授業を聴いたら、去年より確実に頭がよくなるぜ！」

19日 ロックの授業
数学
「数量的視点から検証するロックと歌謡曲」

結成25周年、日本のモッズシーンを牽引し、多くのミュージシャンたちからリスペクトされている、ザ・コレクターズ。フロントマン・加藤教諭の授業は、もはや伝統芸能！

「パンクロックに衝撃を受けてミュージシャンになったけど、シャレで白衣を着て授業をしたら、懐かしいわしっくりくるわで。あれ？ オレ進む道を間違ったかなって」

かつて物理教師を目指した、学園一の名物教諭は、過去3回の授業をこう振り返る。

「ロックと似非ロックに線を引き、歌って締めくくる。『ロック物理』をゼロからつくり上げられたことが、何よりうれしかった。このモッズ風のスリムな白衣だって自腹だからね。身を削る思いでやってんだよ。必死だよ」

しかし今年はなんと、数学に転向。ロックとその他の音楽を“数量”で比較するとか。

「必ずしもロックが勝つとは限らないよ。他の教諭？　敵じゃないね。オレの授業を聴いたら、去年より確実に頭がよくなるぜ！」

また、怒髪天教諭とのユニット「GREAT TEACHERS」で「体育館ライブ」にも登場。

「これまでの授業で使った名曲（替え歌）を、弾き語りじゃなくバンドサウンドで歌いたい。あ、校長の歌も必ず歌いますよ」

増子直純（怒髪天）教諭

ロックとかけて、○○と解く。そのココロは？

20日 ロックの授業
倫理社会「ロックのココロ」

学園の看板教諭・増子直純率いる、なんでもありのアルティメットサウンドを旗印にしたJAPANESE R&Eバンド。5月より全国ツアー「LIVE LIFE LINE TOUR」をスタート。

「最初は『三崎？　遠いなぁ……』って思ってたんだけど、今じゃ今年もそろそろかなって感じで、楽しみになってるよね。先生にもいろんなジャンルの人が出てきて、年々ロックがわからなくなってきた。でも、それはそれでアリ。学園側は門を閉ざしてないからね」

さて、今回はどんな授業を？

「今さら体育とかできないでしょ（笑）。80年代以降、ロックが大きくなりすぎて、いろんな意味で実生活から離れてしまった。それをもとの密着した形に戻していくのが、倫理社会担当のオレの使命。あ、今年は大喜利とかいいね。ロックとかけて、○○と解く！」

インタビュー中に、急きょ企画が決定。生徒から事前に回答を募集をすることに。

「コールアンドレスポンスはロックの基本。ロックは実技！　これでいこう」

名回答には座布団が!?　また盟友・加藤教諭とのライブでの共演も見逃せない。

「“GTO”による安心の教育指導。GREAT TEACHER オジサンってことで頑張るよ」

もはや、学園新聞おなじみとなった、
「職員室だより」のコーナー。
今年も、ライブ&授業に出演する教諭陣から
当日の心構えや注意点、
意気込みなどをうかがった。
登校した生徒諸君は、しっかり読んでおくように！

切なさはロックのカケラ

by THE BACK HORN教諭

THE BACK HORN 教諭

甘酸っぱさや、やりきれなさ “切なさ”もロックに変換できる

20日 体育館ライブ

心を震わせる歌詞と激しいサウンドで、近年のロックフェスには欠かせないライブバンド。「アカルイミライ」「CASSHERN」「機動戦士ガンダム00」など映像作品とのコラボも多数。

「場所は学校の体育館ですが、ライブはいつもどおり。生徒のみんなと、その日にしかない世界観をつくれればと思っています」（松田）

「あまり教室での展示を見たことがないので、今回はもっと学園を楽しみたいですね」（菅波）

「毎年、ライブが終わったらすぐ帰るよね。栄純は帰宅部なんで（笑）」（岡峰）

3年連続の「体育館ライブ」登場となるTHE BACK HORN教諭。学園では、毎年いい意味での“違和感”を感じているのだそう。

「ロックって聞くと、暴力性とか激しさをイメージしがち。でも、甘酸っぱさややりきれなさ、そういう“切なさ”もロックに変換できるエネルギーになると思うんです」（松田）

「先生という立場って、自分たちが生徒に何を残せるのかを考えられるいい機会。いつも以上にいいライブにしたいですね」（山田）

そろそろ「ロックの授業」に挑戦しては？

「去年、授業中に話を振られて『わかりません』って答えたくらいなので、日直ですら失格。まだまだ教壇は遠いですね」（松田）

谷中敦&加藤隆志+川上つよし 教諭

(東京スカパラダイスオーケストラ)

スカは予習なしで 盛り上がれる音楽！

20日 ロックの授業

現代史「スカ音楽史 ～ジャマイカ発、世界へ」

デビュー20周年を迎えた、国民的大所帯スカバンド。映画「ワンピース3D」の主題歌＆劇中曲も担当。8月に国内外のスカバンドを集めた「トーキョースカジャンボリー」を開催。

「学園祭でスミスのコピーとか、やりましたね。教室って独特な雰囲気ありますよね」（加藤）

「流行ってたバンドの曲を、有名なのだけ節操なく選んでカラオケ状態。あの頃どんだけ自分に自信があったんだろう（笑）」（谷中）

と、学園祭の思い出話で盛り上がる2人。授業は、特別ゲストにスカマスター・川上教諭を迎え、スカの歴史を紐解きつつ、スカパラ誕生秘話から現在の活動までを語るもの。

「スカってバンドの人数が多いから、イベントの打ち上げではビールはひとり1本。2本目からは発泡酒。それが我々の校則かな（笑）」（加藤）

「授業中の私語とヤジは大歓迎。スカは予習なしで盛り上がれる音楽ですから」（谷中）

「今回は『ロックの学園』の『スカ組』っていう異端な立場。でも、逆にいえばそういうマイノリティこそ、ロックなんですよ」（川上）

ちなみにロックとスカの関係って？

「つかず離れず、独特な位置で」（谷中）

「そもそもスカっていうのは……」（川上）

おっと、続きは授業でのお楽しみ！

9mm Parabellum Bullet 教諭

21日 体育館ライブ

爆発的なライブパフォーマンスと、パンク・メタル・エモ・ハードコアなど、あらゆるジャンルを呑み込んだ音楽性で話題を集める。5月に3rdシングル「新しい光」をリリース。

「ロックの学園」初登場となる
9mm Parabellum Bullet教諭は、
ダイノジ教諭、10-FEET教諭、
松田晋二（THE BACK HORN）教諭らの
軽妙なトークをいつも勉強しているそう。

**「学生時代には、毎日音楽を聴いて、
楽器を演奏していました。
そう、先生も君たちと一緒だ。
そして先生でも間違えることはある。
さらに先生もそうだったように、
自転車に乗るときは
ヘルメットをかぶるように！」
ド熱いライブとともに、MCにも要注目！
勉強の成果はいかに？**

教諭から生徒諸君に一言！

**どうした、元気出せ！
先生は出すぞ！**

10-FEET 教諭

21日 体育館ライブ

シンプルな3ピースバンドながら、ジャンルでくくることのできない音楽性と、エンタテインメント性あふれるスタイルを確立。国内外で年間100本以上のライブを行っている。

**最終日、「体育館ライブ」の大トリを飾るのは、
こちらも学園初登場の10-FEET教諭。
「ロックはシャレとストイックでできている。
だからライブでは、社会を教えない（笑）。
全部自習、もちろん先生も一緒だ！
生徒諸君は、ピチピチのパンツに、
黒いハードロックTシャツ
（ところどころブリーチによる色落ちあり）
を着用のこと！」
指定制服の尻が破れるほど、踊りまくれ！**

教諭から生徒諸君に一言！

**全員が燃え尽きて
学級閉鎖にする！**

KenKen (RIZE) 教諭

人生に必要なことは すべてロックから教わった

21日 ロックの授業

倫理社会「ロックな“ゆとり”教育」

RIZEのベーシスト。その他、自身が率いるKenKen of INVADERSなど、多くのバンドで活動。5月からWAGDUG FUTURISTIC UNITYでの全国ツアーも決定している。

「小学校3年のときにベースと出会って、人生観も何もかも音楽から教えてもらった」

以来、ほとんど学校に行かず、独学でロックを修了した学園史上最年少のKenKen教諭。

「まず教えたいのは、人はひとりでは生きていけないということ。たとえば、自分で全部演奏して曲をつくっても、友だちがいないとライブはできないでしょ。そしてもうひとつは、振り切ることの大切さ。それにはカッコイイことをしなくちゃいけない。人が楽器を演奏しているのを見て、いくらうまくても始めようとは思わない。でも、カッコイイ演奏を見ると、絶対これやんなきゃ！　って思う。振り切れば振り切るほど、人は感動する。自分も生徒たちにそれを与えたいし、伝えられればと思ってる」

すべての人の人生に必要なことを、音楽やロックに置き換えて伝える、この授業。

「あ、そうだ。あと学校には絶対行ったほうがいい（笑）。学校って何かを見つける場所で、いろんなヒントが落ちてるところ。オレがベースと出会ったのも学校だったしね」

ダイノジ 教諭

「京急の車内で会ったら、 ハイタッチしようぜ！」（大地教諭）

21日 ロックの授業

国語「ロックの詩（うた）」

音楽や映画に造詣が深い大谷ノブ彦と、06・07年エアギター世界チャンピオンの大地洋輔からなるお笑いコンビ。DJパフォーマンスで、数々のロックフェスにも出演している。

「前回は、まずエアギターで生徒のご機嫌をうかがう作戦。それをやらないと、他に大地さんの仕事ないですから（笑）。でも、DJタイムのとき、窓ガラスが曇るほど盛り上がってくれたのはうれしかったね」（大谷）

「中学生が突然エアギター始めたり」（大地）

「予定調和ゼロ！　それこそロックだよね。さて、今回の授業では、みんなが誤解しているであろう、歌詞について教えます。これは『ロックの学園』の弱点でもあるんですけど、バブリックイメージのロックに引っ張られすぎて、『ロックとは○○だ』っていうふうに考えちゃう。そんなの古い古い！　当日のライブは9mmと10-FEETってことで、オレたちは“11”担当。『11PM』みたいな。だから、たぶん授業はちょっとエロいですね（笑）」（大谷）

「♪シャバダバシャバダバ～って」（大地）

最後に、大地教諭から生徒諸君にお願い！

「去年、学園には京急で行ったんですけど、三崎口まで誰ひとり声をかけてこなかった。電車で会ったら、ハイタッチしようぜ！」（大地）

箭内道彦教頭、教えてプリーズ！

そもそも、なぜロックに学校が必要なのか!?

今年で4回目を迎えた「ロックの学園」が目指す“教育改革”とは？そして、ロックに学校が必要な理由とは……？　教頭先生に聞いてみました。

開校中は各授業のハシゴに忙しい箭内教頭。「教師としてのミュージシャンの潜在能力は凄いですよ」

一貫性より、新しい出会いの可能性を

――体育館ライブだけじゃなく、ロックの授業も毎年大人気ですね。

そうそう、体育館ライブ＝ロックの学園だと思ってる人もいるかもしれないけど、実はそれは大間違いで。他のフェスにはない「ロックの学園」らしさってっていうのは、やっぱり授業なんですよ。それは、加藤ひさしと増子直純というふたりの教諭が、2007年の最初の授業で、とんでもない高いところでレベルを作ってくれたおかげなんです。

「尾崎豊は盗んだバイクでどこまで行けたか？」で一気に盛り上がった加藤さんの物理と、「ヤバイ優先！」の名言を生んだ増子さんの倫理社会。抜群に面白くて、かつ誰にも似ていなかった。まさにパイオニアですよね。

あと、1年目の「ロックの学園」に来た生徒を褒めたいなと思いますね。なんだかわけのわからない、前例のないものに参加した少数の人たち。彼らが「『ロックの学園』が面白かった、授業が良かった」と登校しなかった人たちに伝えてくれたから、だんだんこうして大きくなって来れたわけで。

それにしてもなんでミュージシャンは人にものを教えるのがあんなにうまいんでしょうね？　教育学部にいたとか、教育実習をしたことがあるってわけでもないのに。すごく不思議。

――今年の新任教諭は、ジャズピアニストの上原ひろみさんに、東京スカパラダイスオーケストラの谷中敦&加藤隆志さん+川上つよしさん、RIZEのKenKenさんなど、バラエティー豊かです。

「ブッキングに一貫性がない」とか言われますが（笑）。でも、一貫性が本当に欲しいのか？　とも思うんですよ。そもそも学校にはいろんな先生がいるから面白いわけだし、似た感じの先生ばっかり集まってるところに行きたいんだったら、他のいわゆる普通のロックフェスに行けばいい。だから、僕は（ジャズピアニストの）上原ひろみ教諭にもすごく期待してます。可能性を広げられるブッキング、いや赴任ですよね。ロックが好きな生徒たちが、いままではたまたま出会えていなかっただけの素晴らしい先生に、新しい世界を見せてもらえるわけですから。

加藤ひさし教諭の「ロックの物理」はもはや伝説。

「ロックになれそうでなれてない人」がロックと向き合える学校

――今年のテーマには「教育改革」をドーンと掲げていますね。

「ロックの学園」は、単に学校というフォーマットを使ったロックフェスというわけじゃないんですよね。「学んだり教えたり、みんなが集ったりすることって、本当はもっと熱くて楽しいことだったんじゃないか？」という思いがあって、集まった先生と生徒たちみんなで「教育改革」をどんどん進めてきたんです。

だから、「ロックの学園」で既存の学校を刺激して、悔しいなと思わせたいですね。オレも同じ先生なのにあっちの先生の方が面白いなとか、あっちだと生徒は授業中に眠らないんだ、とか（笑）。でも、面白いってことだけじゃなく、たとえば加藤ひさし教諭はちゃんと物理の数式まで駆使して、教えるべきことは教えているんですよ。それがどれだけみんなの眼を輝かせながら授業を進めることになるのか、既存の学校の先生たちにも見てもらいたいなぁと……。

――一昨年、JAPAN -狂撃- SPECIALが「ロックに学校がいるんかい！」って乱入しながら叫んでいましたね。

別に乱入はしてくれなくてもいいんだけど（笑）、改めてこれは永遠の面白いテーマだなと思いましたね。僕は、ロックに学校はあっていいと思っているんです。本来、本当にロックな人にとっては学校は必要ない。でも、「ロックになれそうでなれてない人」たちにとっては必要なんですよ。学校があることによって、ちゃんとロックに向き合うことができる人がいるはずなので。

教諭陣にしても、みんなどこかちょっと寂しがりやだったり、コンプレックスを持っていたり、実は集まった生徒たちと共通する部分がある人が多い。「ロックの学園」におけるロックって、「強くなりたいと願う弱虫たちのロック」だったりもするんですよ。

それと、「ロックの学園」には、明らかに他のフェスでは見かけない感じの顔がいっぱいいますよね。普通のフェスだとちょっと気後れして行けないっていう年配の人だったり、子どもたちだったり。本当に誰でも通学できるのも、この学校のいいところですよね。

「ロックの学園」は意外とスパルタ!?

――今後の「ロックの学園」は？

まず、「ロックの授業」をもっと増やしたいですね。あとは、生徒会とか部活とか、学園側が用意したものではない活動が起きていったらいいなぁと。いまはまだ与える側と享受する側という感じになってしまっているけど、生徒の自主性やパワーをすごく感じるので、それをどんどん伸ばしていける場になればいいですよね。野球部ができて、なぜか欽ちゃん球団に勝っちゃったりとか。

それと、「ロックの学園」は、臨海学校、お台場、早稲田祭とどんどん広がっていますけど、それに加えて、僕の悲願は「ロックの学園」の“常設”なんですよ。年に3日だけとか夏休みの間だけとかじゃなく、「ロックの学園」という本物の学校ができて欲しい。別に文部科学省に認可されていなくてもいいから、毎日登校できる場所になるべきだと思いますね。それで、そこでいじめとか盗みとかが起きてたら、もう地球は終わりでいいんじゃないですか？　人間はもう終了ってことで（笑）。

――最後に、学園からの帰り道でこれを読んでいる人にメッセージを。

まず、気をつけて帰ってください（笑）。それと、祭の後の寂しさという感じじゃなく、何かが始まった熱さや焦りで、今夜はもう眠れない！　ぐらいの感じで家に帰って欲しいです。

ロックって、何かを生み出さなきゃダメだと思うんですよ。今日は楽しかったね、で現実逃避をしてるんじゃダメ。「ロックの学園」は意外とスパルタなんですよ（笑）。

授業やライブを見たり、同じ悩みを持っているたくさんの人の顔を廊下で見たりして、現実に立ち向かうための勇気を何かしら貰ったはず。明日からまた現実に直面すると、物事はそんなにうまくいくもんじゃないと思いますよね。でも、そこで眼をそらさず、「ロックの学園」で貰った勇気を毎日の生活に生かして欲しいです。今日で終わりじゃなく、今日が始まりですから。

教頭
箭内道彦

1964年生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。クリエイティブ・ディレクター／「風とロック」代表。

ロックの学園はもはやここだけじゃないんです。

三崎から三浦海岸、早稲田、お台場へ。次はどこ!?

生徒諸君が今日登校した旧神奈川県立三崎高校以外の場所でも、「ロックの学園」は開校していたって、知ってました？

まずは、2009年7月20日～8月30日に開校した“臨海学校”、「ロックの学園 SUMMER SCHOOL」。三浦海岸海水浴場の特設ライブハウスを会場に、加藤ひさし（ザ・コレクターズ）教諭や増子直純（怒髪天）教諭ら名物教諭陣による“夏期講習”など、文字通り激アツな42日間となった。

そして2010年11月6日、こんどは早稲田大学の「早稲田祭2010」に企画協力した「ロックの学園×早稲田祭SCHOOLJACK」を開催。Dragon Ash、PONTIACS、神聖かまってちゃんほか豪華メンバーのライブに、会場となった記念会堂は思いっきりヒートアップ！

さらに2011年1月15日には、お台場・東京ジョイポリスを舞台に「ロックの学園×JOYPOLIS SCHOOL ESCAPE！」が開校。松田晋二（THE BACK HORN）、山中さわお（the pillows）、オオキノブオ（ACIDMAN）ほか、アーティストたちが熱いトークとDJイベントを繰り広げた。

三崎をときどき抜け出して、あちこちでロック魂を発揮中の「ロックの学園」。生徒諸君に意外な場所で会える日も近いかも……!?

ロックの学園 SUMMER SCHOOL

忌野清志郎校長（現在出張中）直筆の校訓垂れ幕がかかったビーチサイドの木造校舎を舞台に、夏！海！ロックンロール!!　the pillows教諭らをゲストに招いたラジオの公開収録などを。

ロックの学園×早稲田祭2010 SCHOOLJACK！

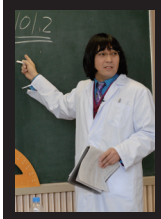
会場となった記念会堂には約3000人の生徒諸君が登校。トリのDragon Ashまで会場はノンストップでヒートアップ。舞台裏はハプニング続出でてんやわんやだったものの、結果オーライ！

ロックの学園×JOYPOLIS SCHOOL ESCAPE！

「ロックの学園・番外編」としてお台場・東京JOYPOLISで開校。ロックの学園にゆかりのあるアーティストが多数登場。DJ、講義、エアギターなど企画みっちりてんこ盛りの6時間に。

歴史「ロック大日本史」
物理「ロックと物理」
生物「最強のロックスターを作れ！」
天文学「中島みゆきとロックのディスタンス」

加藤ひさし（ザ・コレクターズ）教諭



盗んだバイクで どこまで行けたか？

かつて物理教師を目指していたという加藤教諭。「ロックと物理」では、「尾崎豊は盗んだバイクでどこまで行けたか？」（答＝40km）、「水前寺清子の『365歩のマーチ』は1986年のリリース以後、どれだけ歩いたか？」（答＝3.4km）など、ロックと歌謡曲を対比して物理学的に検証。斬新な切り口と笑える小ネタ満載のこの授業はいまや伝説。ほかに、生物、日本史、天文学も担当している。

倫理社会「ロックであること」
倫理社会「ロックでない奴ァロクでナシ」
倫理社会「ロックでない奴ァロクでナシ！“朝の怒号”を説く」

増子直純（怒髪天）教諭

学園史に残る名校則「ヤバイ優先！」

一貫して倫理社会を担当する増子教諭。第1回授業「ロックであること」では「ヤバイ優先」「ロックでない奴ぁ、ロクでナシ」という学園史に残る名校則を生み出し、教室を沸かせた。第2回は応用編として「どっちがロックだ？ 50問」の抜き打ちテストを実施。そして第3回では“朝の怒号”について解説。「そう言うな　先生だって　勤め人」「特技は生きている事です」など、オリジナル怒号を披露した。

国語「ロック川柳」
倫理社会「こんなとき ど──する？」

the pillows 教諭

集まった川柳やお悩みに 大喜利感覚で爆笑解説

第1回では国語「ロック川柳」を担当。「ロック」を題材に集まった川柳を読み上げながら、その「ロック度」を評価するというこの授業には、生徒のみならず教諭からの投稿も寄せられ、佐藤シンイチロウ（the pillows）教諭のシュールな川柳で教室は大爆笑！　そして第2回では倫理社会を担当。「ドラマーがライブ中に酔っている」など、若いアマチュアバンドからの悩みに大喜利感覚で解答。教室は笑いの渦に。

熱き名講義の数々を、ダイジェストで復習！

ロックの授業アーカイヴス

2007年の開校以来、「ロックの授業」は12名の教諭陣＆教頭によって すでに全18コマが開講された。笑いあり、学びあり、胸が熱くなる言葉あり──。 今年受講する予定する生徒諸君、このアーカイヴスでしっかり復習して臨むべし！

受講希望の生徒諸君は抽選会（3F304にて毎日10～11時）へGO！

経済「株とロックと本マグロトロ太郎」

サンプラザ中野 教諭

ロックと株の 共通性を鋭く指摘

「株はロックだ。なぜなら双方とも現代社会では大衆の支持なしに生き残れないから」と言い切る教諭。ミュージックシーンを走り続け、投資にも通じるロッカーが語る、ロックと株の共通性。幅広い年齢層の生徒が受講した。

現代史「80年代Jロックへの道」

森純太（JUN SKY WALKER(S)）教諭

80年代に巻き起こった ロックブームを考察

JUN SKY WALKER(S)のリーダーでギタリストの森教諭。ベイシティ・ローラーズ、レインボーなど、教諭が10代の頃に愛聴したロックの名盤から当時の音楽事情を紹介しつつ、80年代日本のロックブームを考察。貴重なテープの回覧など、ファン垂涎の授業に。

心理学「究極のフロントマンを探せ」

松本素生（GOING UNDER GROUND）教諭

究極のフロントマンを 生徒の中から選出

教諭の持論に基づき、バンドのフロントマンを分類して考察。さらに全員を起立させ、“究極のフロントマン”の条件に該当する生徒を選出。選ばれた女性と松本教諭、加藤ひさし教諭によるユニットが結成されることに！

特別講義「エコロック」

箭内道彦 教頭　特別講師：山口とも　日直：Base Ball Bear

「ロックの学園」の エコ指針を考える

「エコ負け組」を自称する教頭が、廃品楽器の第一人者・山口とも、Base Ball Bearと一緒に、エコに前向きになれるアイデアを探す特別講義を担当。最後に、「ロックの学園」ならではのエコへの取り組み方を提案した。

体育「ロックギターは体で弾け」

TAKUYA（ex.ROBO+S/ex.JUDY AND MARY）教諭

名ギタリストの アクションを実演

往年のギタリストを参照しながら、体で弾くロックギターアクションを学ぶ体育の授業。教諭自ら実演を披露し、超上級テクとしてギターを燃やすなどのプレイも紹介。最後は「ギタリストよ、もっと動け、もっと目立て！」とメッセージで締めた。

特別講座「終業式」

鮎川誠（シーナ&ロケッツ）教諭

締めの言葉は 「全員、留年です！」

ダークスーツに身を包み、存在そのものがロックンロールな鮎川教諭の特別講座。長いロック人生を振り返り、「君たちにロックを卒業して欲しくない」とメッセージを。「全員、留年です！」という締めの言葉に万雷の拍手が。

西洋音楽史「魅惑のマイケル・ジャクソン史」

西寺郷太（NONA REEVES）教諭

マイケルの生涯と作品を解説 名曲の弾き語りも

“日本一マイケル・ジャクソンに詳しいミュージシャン”である西寺教諭が、その生涯や作品について裏話も交えながら解説。マイケルの名曲弾き語りを、日直の和田唱（TRICERATOPS）教諭と一緒に披露する贅沢なひとコマも。

文化人類学「独立自賛 ～デフレ世紀のサバイバル術」

ダイノジ 教諭

ロックとは 「独立」である！

まず、大地教諭が世界チャンプ2連覇のエアギターを披露。そして授業のテーマは、大谷教諭による“独立自営”論。これまでの失敗談を明かしつつ、「ライブを大切にすればやっていける」など、ダイノジの考える「独立」を熱く語った。

ロックの検定「古今東西、ロックを問う」

クリス・ペプラー 教諭

ロックにまつわる 古今東西、全50問

ロックの検定「古今東西、ロックを問う」を担当したクリス教諭。チャック・ベリーからJロックに至るまで、古今東西50問の問題用紙を生徒に配り、一部の問題についてあのダンディな声で解説した。

購買部通信

校舎1F「購買部」でただいま絶賛発売中！

SOLD OUTになる前に、
購買！お土産！ロックンロール!!

＊価格はすべて税込です。

新作も続々登場！公式グッズカタローッグ!!

**今年もジャージ&Tシャツ、グッズに新作が登場！
もちろん人気の定番モノもずらりラインナップ!!**

NEW!
学園公式ジャージ（紺）
¥5000
公式ジャージに紺色バージョンが登場！胸元にはビシッと生徒の証である校章入り。とめてくれるなおっかさん、背中の「69」が燃えている!?

NEW!
パーカー（紺）
¥4000
こちらも今年のニューアイテム、フーデッドパーカー。春のおでかけはもちろん部屋着としても◎。がんがん着倒して、クタッとした味を楽しんで。

NEW!
Tシャツ（紺）
¥2500
青春カラー（!?）の紺色が爽やかな新作Tシャツ。胸元の「69」と校章がロック魂をさりげなくアピール。今年の夏、大活躍してくれること間違いなし！

NEW!
ラグラン7分袖Tシャツ（紺×グレー）
¥3000
人気のラグラン7分袖Tシャツに、紺×グレーが新たにラインナップ！ 背中には学園の合言葉、「MAGURO! DAIKON!! ROCK'N ROLL!!!」が。

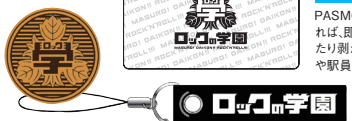
NEW!
アルミボトル（300ml）
¥800
「ロックの学園」の生徒たるもの、エコマインドは必須!というわけでアルミボトルが新登場。野外イベントはもちろん、会社や学校に持参して使い倒すべし！

NEW!
軍手
¥500
軍手と言えば白、という固定概念を覆すロックな黒い軍手が登場！ 大掃除や引っ越し、BBQなどで大活躍してくれること間違いなし！

NEW!
手ぬぐい
¥500
「ロックの学園」の理念が染め抜かれた新作手ぬぐい。手を拭くたびに生徒諸君の内なるロック魂を呼び起こす（はず）。全員入学！ 全員留年！ 全員手は清潔に！

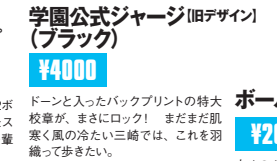
NEW!
ICカード用ドレスステッカー®
¥500
PASMOやSuicaなどのICカードに貼れば、即ロックの学園仕様に！ 貼ったり剥がしたりできるので、チャージや駅員さんのいる改札も問題ナシ！

Tシャツ［旧デザイン］（ブラック、リンガー）
¥1500
純白の校章とロックの永久欠番「69」が光る、人気の定番ブラックT。紺色リングで体操服テイストが人気のリンガーT。背番号はもちろん「69」。



校章ストラップ＋第2ボタン
¥1000
ついに憧れの第2ボタンがあなたの手に！ 生徒諸君からリクエストの多かった携帯ストラップと、リアルな校章入り第2ボタンをセットで。

第2ボタンストラップ
¥500
こちらはちょっと和テイストに。第2ボタンだけがシンプルに根付けされたストラップ。ロゴ入りプレート付で後輩からねだられること必至!?



学園公式ジャージ［旧デザイン］（ブラック）
¥4000
ドーンと入ったバックプリントの特大校章が、まさにロック！ まだまだ肌寒く風の冷たい三崎では、これを羽織って歩きたい。

リストバンド
¥500
ライブで拳を突き上げるとき、授業で手を挙げるとき…。そんなときにはいつも、諸君の腕には校章の刺繍が輝いている!? 売り切れ必至！

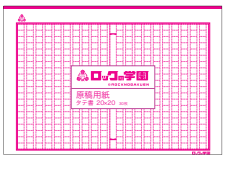
ボールペン
¥200
太めのグリップで握りやすい、クリップ付で携帯しやすい、さらになめらかで書きやすい。まさに三拍子揃った「キング・オブ・ボールペン」。

メッシュキャップ
¥500
校歌はブルース、帽子はキャップ！「ロックの学園」指定学帽は、校章タイプ（A）とロゴタイプ（B）の2パターン。登下校時のマストアイテム。

ノート&鉛筆セット
¥500
人気の大学ノートと鉛筆2本セット。鉛筆の軸は中まで黒く染められ、いくら削っても真っ黒。「MAGURO! DAIKON!! ROCK'N'ROLL!!!」ロゴ入り。

キーリング
¥300
鍵がたくさんぶら下がる便利なキーホルダー。色はシルバー、裏面にも「ROCKNOGAKUEN」の文字が輝く。家や自転車を"ロック"しまくろう！

ナチュラルコットンバッグ
¥500
染料を使わない自然素材で、地球にもロックにもやさしいエコバッグ。三崎のお土産を買いすぎてしまった生徒諸君も、これがあれば安心だ。



原稿用紙
¥300
校内に貼り出された作文などにも使われている、ピンク色のオリジナル原稿用紙（30枚）。憧れの教諭と同じ紙に、授業のレポートを書こう！

クリアファイル（ブラック&ホワイト2枚セット）
¥500
中に入れた紙が透けない、特殊な4層コーティングが施されているので、赤点の答案用紙を入れたって安心!? ブラックとホワイトの2枚セット。

iPod nanoケース（第4世代iPod用）
¥500
諸君のiPodが、LOVE&ROCKな学園仕様に生まれ変わる！ しかも丈夫なポリカーボネイト素材を使用、さらに着脱も超簡単。第四世代のiPod用。

ステレオイヤホン
¥500
耳にやさしいソフトシリコンの校章ロゴ入りイヤホンを、通学時間のお供に。いつもの曲がもっとロックに聴こえるかも!? ボリュームに注意。

ロックの学園×SPACE SHOWER TV「SCHOOL ESCAPE君」グッズ

イラストby松田晋二（THE BACK HORN）教諭

マフラータオル（ジャカード織）
¥1500
松田晋二（THE BACK HORN）教諭が「ロックの学園 SCHOOL ESCAPE!」のために描きおろしたイラスト、「SCHOOL ESCAPE君」をフィーチャー！

Tシャツ
¥3000
こちらもマフラータオルと同じく「ロックの学園」×SPACE SHOWER TVのコラボアイテム。裾に入った「LOVE&ROCK」がさりげなくクール！

リストバンド&ショルダーバッグ
¥3000
松田教諭の肉筆イラスト「SCHOOL ESCAPE君」が手首で存在感を出しまくりのリストバンド&ショルダーバッグのセット。